

議題選びと処理カード

議題選びと処理カード (月、日(水)
5年 計画委員会(3期)

議題	1	2	3	4	5	議題 処理 状況
ホームワーク 不満足(1)	X	O	O	O	X	議題を整理し、議題候補案として提出された。
入浴時間(2)	X	O	O	O	X	議題を整理し、議題候補案として提出された。
入浴時間(3)	X	O	O	O	X	議題を整理し、議題候補案として提出された。
入浴時間(4)	O	O	O	O	X	議題を整理し、議題候補案として提出された。
入浴時間(5)	O	O	O	O	X	議題を整理し、議題候補案として提出された。
入浴時間(6)	O	O	O	O	X	議題を整理し、議題候補案として提出された。
入浴時間(7)	O	O	O	O	X	議題を整理し、議題候補案として提出された。
入浴時間(8)	O	O	O	O	X	議題を整理し、議題候補案として提出された。
入浴時間(9)	O	O	O	O	X	議題を整理し、議題候補案として提出された。
入浴時間(10)	O	O	O	O	X	議題を整理し、議題候補案として提出された。

サンキューカード

サンキューカード

お世話になった方へお礼の気持ちを伝えるためのカードです。
お礼の気持ちを伝えることが、相手の心を暖めます。

() 誰かのおかげで、何かをすることができました。
() 誰かのおかげで、何かをすることができました。
() 誰かのおかげで、何かをすることができました。
() 誰かのおかげで、何かをすることができました。
() 誰かのおかげで、何かをすることができました。

月 日 () 計画委員会 ()

氏名 ()

めていく「目」を育てた。

イ. 議題ポストを設置し、生活の中で気づいた問題を進んで提案させるようにした。

ウ. 議題処理カードを利用して、観点別に議題を吟味することによって、より適切な議題を選べるようにした。

エ. サンキューカードを活用し、取り上げられなかった議題にも配慮した。

④ 計画委員会の養成に努める。

ア. 週の活動サイクルを決め、計画的に運営できるようにした。また、計画委員は輪番制とし、全員が経験して活動の場がふめるように話し合いの週サイクル例(5年)した。

イ. 話し合い活動では、できるだけ児童に任せるようにするため事前の計画委員会の指導援助を重視した。特

曜日	活動内容
月	話し合いの準備
火	話し合い(5校時)、反省
水	議題の整理 議題候補案の決定
木	議題候補案の発表 議題の決定 実施計画案の作成
金	実施計画案の発表 (話し合いの予告)

に話し合いの柱立ては、児童の実態に合わせて無理のないように絞るようにした。

ウ. 話し合いの見通しを立て、予想される事柄についての準備や資料の作成をするよう助言した。

エ. 学級活動コーナーを設け、計画委員会の仕事の内容や活動状況が具体的にわかるようにした。

⑤ 実践化の意欲づけをする。

ア. 「先生の話」の中で、賞賛や励まし、実践化への助言を行った。

イ. 児童の発想や創意を十分尊重するとともに、時間や場をできるだけ確保した。

活動計画例(6年)

議題名	卒業の思い出を作ろう。	
提案理由	卒業までに、思い出に残るようなことをやってみたいという考えと、いろいろな話し合いの場などで、みんな協力してやりたいことを決めたという思いを、発表しました。	
役割	司会 鈴木 智美	書記 藤野 直史
進行	分司 野村 豊	分司 阿部 美紀
話し合いの順序	時間	気をつけること
1. はじめの言葉	6分	準備するもの...
2. 思い出の発表	10分	アンケートをよめたい
3. 役割分担	10分	自分のお話を発表する。
4. 議題の整理	10分	大きな声で話そう。
5. 議題候補案の発表	10分	自分の話でできると決めた内容を発表し、みんなに説明して欲しい。
6. 話し合い	20分	やりたいことを発表し、みんなに説明して欲しい。
7. 決まったこと	10分	やること10分、実行書記と決める。(4分)
8. 先生の話	5分	この時間には発言から決まったことを発表して欲しいことを知らせる。
9. 終わりの言葉	5分	大きな声で話そう。

おわりに

自分たちで話し合って決めたことは、自分たちの力で工夫して実践しようという意欲がみられるようになってきた。集会活動、係活動、委員会活動も活発になり、楽しさも分かってきた。消極的な児童も自分の役割を進んで果たそうという態度が芽ばえてきた。また、自分たちで計画を立て、実践できるようになり、その中で互いのよさも理解し、役割を経験することにより「自分にもできるんだ。」という自信が少しずつついてきている。